

友好都市「埼玉県飯能市」との交流



5月15日に飯能市友好都市交流委員会の大森会長、加藤市議会議員等飯能市のみなさんが市役所においてになりました。

庁舎4階の展望ロビーに設置してある飯能市から贈られた「西川材のベンチ」や敷地内に植樹された同市の花「ツツジ」を見ながら、両市のつながりを改めて確認しました。

翌16日には、同市の震災復興元氣市実行委員会の金子委員長や関係者のみなさんがおいでになり、東日本大震災支援金の寄附をいただきました。同委員会からは毎年寄附をいただいております。高萩市の復旧復興のために使わせていただいております。



5月26日には飯能市で行われた「飯能新緑ツーデーマーチ」に高萩市から市民や関係者合わせて41人が参加。天覧山ルート

の5kmコースを美しい自然に触れながら歩き、その後、中山家ゆかりの智観寺を訪問し住職から両市のつながりを学びました。飯能市の皆さんの温かいおもてなしに感謝し、友好都市としての絆をより深めるツアーとなりました。

5 13 楽しく遊ぼう みんなのふれあい広場

総合福祉センターを会場に、第40回楽しく遊ぼうみんなのふれあい広場が開催されました。

駐車場ではスーパーカー・クラシックカーの展示や消防車・起震車の体験、動物とのふれあいコーナーなどが設置され、福祉センターのステージではダンスや少林寺の演武などが披露されました。親子での参加者が数多く見られ、来場したみなさんは楽しそうに遊んでいました。



6 9 展望ロビーで「朝ヨガ講座」

市役所4階の展望ロビーを会場に、公民館の朝ヨガ講座を行いました。



朝日に照らされた「高萩のまちと海」を眺めながら、海まで届けとばかりに息を吐き出し心も身体もリフレッシュ。

受講したみなさんは「眺めがよく開放感があった気持ちいい」と爽やかな汗を流していました。

地域おこし協力隊をご紹介します

◆地域おこし協力隊とは… 人口減少や高齢化等の進行が進んでいる地方において、地域外の方を受け入れ地域おこし活動を行ってもらい、地域の活性化及び地域への定住・定着を図る制度です。本市では、平成28年度より地域おこし協力隊を受け入れており、これまで5名の方を委嘱してきました。今年度、新たに委嘱した2名の方には、新たな地域資源の発掘及びこれらの地域資源を活かした事業を展開し、交流人口の拡大を図るための活動を行ってもらう予定です。

むか 百足
まなぶ 学
宮城県仙台市出身 39歳
平成30年4月16日付け委嘱



私の出身は宮城県仙台市です。趣味はカヤック、サーフィンといったアウトドア活動です。ご縁があって、以前から仲間とともに高萩市に足を運び、アウトドア活動を楽しんでおり、魅力的な地域資源が多くあるなと感じていました。この度、地域おこし協力隊となりましたので、高萩市の地域資源を活かしたアウトドア事業を展開し、地域活性化に貢献していきたいと考えております。

はしもと 佳織
かおり
東京都練馬区出身 35歳
平成30年6月8日付け委嘱



私は自然の中で過ごす時間をとても大切にします。その理由は、自然の流れの中には、気づき、学び、人生のヒントが無限にあり、心身の健康に繋がると思うからです。当たり前ではない豊かな自然環境を大切にしながら体験型の遊び方を提案し、大人も子供も山や川、森や海に足を運び機会を増やし、高萩市ならではのアクティビティを発信していきたいと考えております。